

直ニ損益ヲ生ズルモノニシテ即チ爲替相場變動ノ危険ハ手形支拂人之ヲ負擔スルナリ爲替相場變動ノ影響ヲ轉嫁スル第二ノ方法ハ爲替ノ「豫約」是ナリ即チ我國ノ商人ガ支那ニ貨物ヲ輸出セントスルニ當リ將來受取ルベキ代金ハ其時ノ爲替相場如何ニ依リテ増減スベキヲ以テ例ヘバ二個月間一萬兩ノ手形ヲ一定ノ相場ニテ買入ル、コトヲ爲替銀行ヲシテ契約セシムルニ於テハ其後爲替相場變動スルモ自己ノ計算ニハ齟齬ヲ生ゼザルナリ此場合ニハ相場變動ノ影響ハ銀行ニ轉嫁セラレタルモノニシテ銀行ノ方面ヨリ見テ之ヲ「買豫約」ト稱ス又米國ヨリ商品ヲ輸入セントスル者ガ其代金ヲ支拂フニ當リ爲替相場ガ豫想ニ反スルトキハ意外ニ利益ヲ生ズルコトアルト共ニ損失ヲ蒙ルノ危険アリトス茲ニ於テ例ヘバ二個月一萬弗ノ手形ヲ一定ノ相場ニテ賣渡スコトヲ銀行ヲシテ契約セシムルニ於テハ上述ノ如キ不安定ハ之ヲ避クルコトヲ得ルモノニシテ銀行ノ方面ニ於テハ之ヲ「賣豫約」ト名ヅク斯ノ如ク此豫約ナルモノハ輸出入業者ヲシテ確實ニ其業務ヲ行フヲ得セシムル一種ノ保險ニシテ一般ニ利益ヲ與フルモノナレドモ爲替ノ投機モ亦此方法ニ依ルモノ多シト云フ而シテ銀行ハ相場變動ノ結果ヲ負擔スル

モノナレバ之ヲ行フヤ相當ノ範圍ヲ設ケ十分ノ注意ヲ要スト雖モ危険ヲ輕減スル原因ナキニ非ズ即チ「買豫約」「賣豫約」ヲ並ビ行フコト是ナリ「買豫約」ト「賣豫約」トガ全然金額時期等ヲ同ジウスルコトハ事實不可能ナリト雖モ單ニ「賣」若シクハ「買」ノ一方ノミヲ行フ場合ニ比スレバ相殺スル所少ナカラザルナリ

ナホ茲ニ附記セント欲スルハ「爲替ノ裁定」(Arbitration of Exchange)是ナリ蓋シ「裁定」ハ株式等ノ賣買ニモ行ハル、モノニシテ例ヘバ同時期ニ於ケル東京並ニ大阪ノ取引所ノ相場ヲ比較シ一方ニ於テ賣リ他方ニ於テ買ヒ以テ其差益ヲ利スルハ即チ一種ノ裁定取引ナリトス爲替ノ「裁定」モ之ニ同ジク同一ノ時期ニ於ケル各地ノ相場ヲ比較シ相當ノ差異ナルコトヲ發見スルトキハ二個所以上ニ於テ手形ヲ賣リ若シクハ買ヒ以テ其差益ヲ得ルニ在リトス又甲地ヨリ乙地ヘ送金ヲ爲スニ當リ甲地ニ於テ手形ヲ買入ル、ト乙地ニ於テ手形ヲ振出シテ之ヲ賣ラシムルト何レガ利益ナルカラ計算シテ最モ有利ナル方法ヲ取ルモ亦爲替ノ裁定ニシテ此場合ニモ相場ノ比較上有利ト認ムルトキハ更ニ丙國丁國等ヲ經由スルコトアリ前者ヲ「單一裁定」(Simple Arbitration)ト稱シ後者ヲ「重複裁定」(Compound Arbitration)ト名ヅク

而シテ此裁定ナルモノハ何時ニテモ之ヲ行ヒ又何人ニテモ之ヲ營ミ得ルモノニ
 非ズ即チ利息手数料印紙料電信料等ヨリ成立スル費用ヲ精細ニ計算シ各地ニ於
 ケル相場ノ差異ニシテ此等ノ費用ヲ償フテ餘アル場合ニ於テ始メテ之ヲ行ヒ得
 ベキナリ又此取引ハ各地ニ支店代理者組合人等ヲ有スルヲ必要トスルノミナラ
 ズ最モ迅速ナル通信ノ便宜ナカルベカラズ而モ極メテ敏活果斷ニシテ且各地ノ
 商慣習ニ精通スル者ニシテ始メテ此業務ニ成功スト云フ而シテ爲替ノ裁定ハ各
 地ニ於ケル爲替相場ヲ平均セシムルノ效アルモノトス

銀行論終

大正五年四月廿二日 初版 發行
 昭和二年四月廿六日 增訂改版第十一版 發行
 昭和三年十月十六日 增訂改版第十二版 發行
 昭和三年十月十六日 增訂改版第十二版 發行

增訂改版銀行論與付
 定價 金壹圓五拾錢

禁漢譯

著作
 所權
 有作

著者 山崎覺次郎
 發行者 江草重忠
 印刷者 高見澤保芳

東京市神田區一ツ橋通町五番地
 東京市神田區西小川町二ノ五

發行所

東京市神田區一ツ橋通町五番地
 電話九段三三三番、三三三番
 振替貯金口座東京三七〇番

有斐閣書房

賣賣
 捌捌
 所所

東京市本郷區森川町一番地
 東京市牛込區早稲田鶴卷町

有終閣書房
 文影堂書店

山崎博士著述目錄

經濟原論

全一冊

定價金參
郵稅金拾八錢圓

若干の貨幣問題

全一冊

定價金貳圓八拾錢
郵稅金拾八錢

增訂
銀行論

全一冊

定價金壹圓五拾錢
郵稅金八錢

大工業論

全一冊

定價金四
郵稅金拾八錢圓

382
19

